

## 献立表

主食・主菜・副菜を組みあわせて ······

ふだんの食生活で食品をバランスよくとるために、主食・主菜・副菜を組み合わせて食べることが大切です。主食とは米・パン・めん類などといいます。

これらの食品はエネルギーの供給源となるほか、たん白質やミネラル、ビタミンをとる上でも大きな割合をしめます。主菜は魚や肉、たまご、大豆製品などを主な材料

として重要であるばかりでなく、脂質やミネラル・ビタミンをとる上でも大切です。副菜は野菜やいも・海藻なども材料

としてつくる料理のことといいます。

この副菜は、主菜にそえて、いどりを豊かにしたり、主食と主菜で不足するミネラルやビタミンなどの栄養素をおさなうという大切な役割を果たします。

**1 木** ごはん・ぱっぽうさい・かぼちゃ  
えだまめ・みかん・ぎゅうにゅう

木のみかんが黄色く色づいてきました。今日から木のみかんが給食に登場します。  
みかんにはビタミンをよくするペスペリジリンが含まれ、かぜの予防に効果があります。

**6 火** レーズンパン・たらの  
かぶとトマト・スープ・フルーツ・ぎゅうにゅう

わにしはだれでしょうか?  
1. 春の七草の一つで「ズナ」と呼ばれます。  
2. ダイコンと同じアブラナ科です。  
3. 種類が多く赤色、紫色のもある。

**9 金** うずまきパン・ポテトミートグラタン  
シユリエヌースープ・キウイ・フルーツ・ぎゅうにゅう

セロリはスープにコクを出したり、肉のくさみを取ります。多く含まれる食物せんは、腸を掃除してくれます。日本では单国武将の加藤清正が朝鮮から持ち入り、「清正ニンジン」と呼ばれていた記録があります。

**2 金** にこどりパン・キャベツリーブレッド  
マーガリン・オムレツ・ソテー<sup>ス</sup>・スイートポテトスープ・オレンジ・ぎゅうにゅう

マーガリンは動物物や植物の油から作ります。マーガリンという名前には作っている途中でできる脂質方の粒立が真珠(まこと)の貝(マニガ)の貝(マニガ)の殻(カニ)や色がでているところからこの名がつきました。

**7 水** ツナすし・れんこんのじゅあえ  
さつまじる・りんご・ぎゅうにゅう

れんこんは「はす」ともいいます。夏の朝白やピンクの美しい花を咲かせます。古くから日本にあり、古代の化石から発見されています。食用として栽培が始まつたのは明治時代のはじめてそれまでは花を観賞していました。

**8 木** たまごとじ・おにぎり・しじものがあげ  
うどん・かぼちゃのてんとう  
ちゃんばんさわゆにし・みかん・ぎゅうにゅう

葉を食べる野菜の一つのちゃんばんさいは、緑色野菜です。ビタミン、葉酸やミネラルが豊富ですから、少なくとも一日に100g以上は食べましょう。給食では50gのちゃんばんさいを使っています。

**5 月** ごはん・にくじやが・めざし  
こまつな・ナットあえ・ヨーグルト・ぎゅうにゅう

胃の粘膜はムチンというネバネバした物質でおおわれて保護されているので、すが、塩分のとりすぎはムチンを溶かしてしまいます。ヨーグルトは胃の中の粘膜をつくって守ってくれます。

**13水** うずまきパン・ポテトミートグラタン  
シユリエヌースープ・キウイ・フルーツ・ぎゅうにゅう

私たち一人にたくさんの種類の栄養素をとる必要があります。このため食品の数としては一日当たり30食品を食べることが目標とされています。

それには朝食、昼食、夕食の各食事ごとに主食、主菜、副菜を組み合わせて食べないと30食品をとることはむずかしいのです。

13水 うずまきパン・ポテトミートグラタン  
シユリエヌースープ・キウイ・フルーツ・ぎゅうにゅう

13水 うずまきパン・ポテトミートグラタン  
シユリエヌースープ・キウイ・フルーツ・ぎゅうにゅう

## 献立表

もっと知ろう

## 「このちのじ」シリーズ

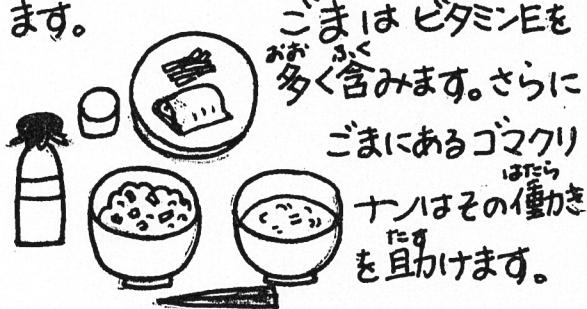
**小腸は食べ物を消化して栄養を吸収する所**

● 小腸は長い管である。— 小腸は日本人の大人では平均6m~7mもある。小腸の内部にはたくさんのがたがあり、そのがたはじゅうもとよばれる糸田いもであります。このじゅうもの中にはたくさんの血管やリンパ管がとおっていて、必要な栄養素はここから吸収される。そしてのこりがすは、さらに大腸へとすすんでいきます。

● 食べ物は体に吸収されやすい形になる — 小腸の中にいろいろな消化液が出て消化作用をする腸液は炭水化物やたんぱく質を消化する。胆汁は食べたものをとがすことまでできないが、脂肪を水にとけやすい性質にして吸収しやすくする。月卒液は炭水化物もたんぱく質も脂肪もとがしてしまる。ごはんやパンなどに含まれる炭水化物はブドウ糖などに、卵や肉、魚、豆腐に含まれるたんぱく質はアミノ酸に植物の油やバターに含まれる中性脂肪かは脂質で脂肪酸とグリセリン：(に)と、体に吸収しやすい形になります。

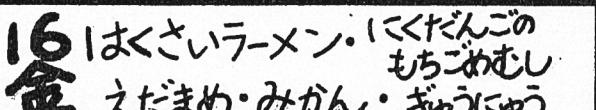
## 12 月 カヤウゴはん・さばの..ほうねんそく よしるぼしのごまあえ がすみそしる・アセロラリー・さゆうにゅう

体にとって害になるものをとりのぞく働きのあるもののひとつにビタミンEがあります。



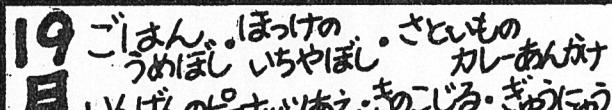
## 13 火 バターロール・かいばしらのクリームに ワカメサラダ・オレンジ・さゆうにゅう

わかめのアルギン酸は血液中のコレステロールを減らして動脈硬化を防ぐのに効果があります。血液中のコレステロール値が高めだという人はぜひ積極的にわかめを食べてほしいと思います。



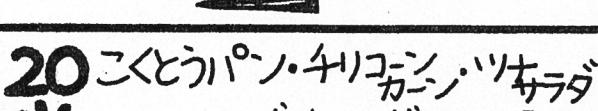
## 14 水 ゴはん・とりささみのからあげ・とうふ・とえびの カリラフのねぎサラダ・りんご・さゆうにゅう

ねぎは古くは「葱」といいました。また「き」の一音で表わすことから「文字」(ひとじ)ともよばれています。「き」から「ねぎ」と呼ぶようになったのは、根を食べるので「根葱」となったことかもしれません。



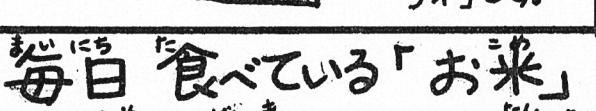
## 15 木 たらこふりがなごはん・れんこんの こまつなのみそしる・グレープ・さゆうにゅう

たらこの一粒一粒には消化液の分泌をたすけるビタミンB1や皮膚や髪・髪を健康にするビタミンB2などが多く含まれている。



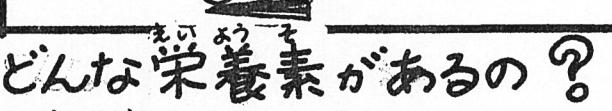
## 16 金 によさいラーメン・にくだんごの もちごめむし えだまめ・みかん・さゆうにゅう

お米には「うるち米」と「もち米」があります。うるち米ともち米の大きなちがいは、米粒の氣のちがいで、どんづんの成分のちがいで、もち米はうるち米より米粒の氣が強くなっています。毎日食べているごはんが「うるち米」です。



## 17 月 ゴはん・ほっけの うめぼし・いちやぼし・さといもの いんげんのピーナツあえ・きのこじる・さゆうにゅう

(ほっけは漢字で魚へんにオヒ「魚花」と書きます。店頭で見るほっけは花とはほどとおい姿をしていますが、漢字の由来は青緑色の幼魚が君群がってじゆく様子からています。



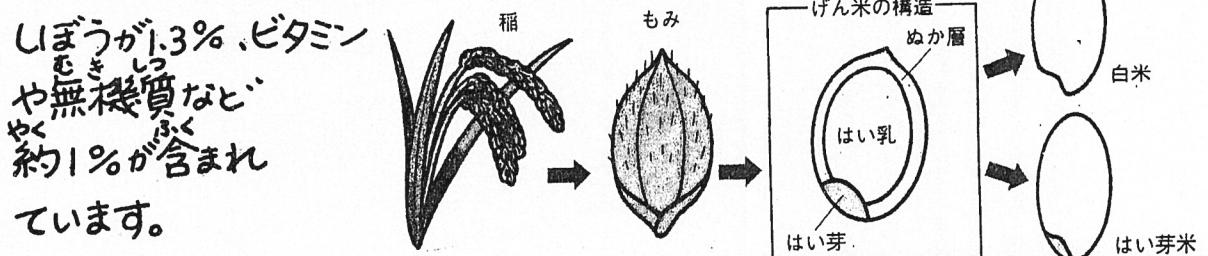
## 20 火 こくとうパン・チリコーン・ツナラダ フリーソヨーグルト・さゆうにゅう

チリコーンカーンはチリペッパーでピリッとした味をきかせた豆の煮込み料理です。



## 毎日食べている「お米」どんな栄養素があるの?

お米は元気のもとの「炭水化物」がいっぱい。収穫されたもみ殻をのぞいたものが玄米で、玄米からぬか層やはい芽(はいめい)をとりのぞいて、精白したものが精白米です。私たちが日常食べている精白米には、約76%の炭水化物と約7%のたんぱく質。



## 献立表

牛早赤阪村立学校給食センター

自然の恵みや収穫に感謝しよう一食べ物は大切に

現在、日本では食べ物が豊富に出回って大変恵まれた食生活が営まれています。しかし同じ地球でも人口の増加に食料の生産が追いつかない開発途上国などでは多くの人々が食べ物の不足のために飢えに苦しんでいます。

しかもこの日本でも、食べ物の不足に心配しないで生活できるようになつたのは、ここ30年位前からにすぎません。

日本人が必要とする食料の半分以上は外国からの輸入によって、食料を自分の国だけで生産できる率は先進国の中では一番低いです。



ところが、食べるのに困らなくなつたわたしたちは、食料を生産する人たちの大変な労苦や店に並べられるまでに大勢の人たちが働いていることを忘れ、食べ物を大切にしようとする気持ちがうすれてしまっています。(下につづく)

**21 水** ごはん・ピリカラ・うずらたまごと  
かんくしきのり・ポーク・やさいのいももの  
もやし・スープ・オレンジ・さゆうにゅう

種子や豆類を暗い所で発芽させて  
ものを「もやし」といいます。店で売ら  
れているものとしては  
大豆もやし、绿豆も  
やし、ブラックマッシュ  
アルファルファなど  
があります。

**22 木** ごはん・いわし・きりぼしだいこん  
やがいづけ・かぼちゃの  
みぞる・さゆうにゅう

いわしこはカルシウムをより吸収しやすく  
するビタミンDも多く含まれている……  
カルシウムは小腸の内壁にある糸状かいぢがら  
吸収されますか?  
このときビタミンD  
が十分あればスムーズ  
に吸収されます。

**26 月** ごはん・ごまみそに・じやこの  
あじつけのり・あえもの  
りんご・さゆうにゅう

ごまは外売袋がけにいため、消化されにくのが難点です。せっかくの栄養素が  
体内に吸収されないで素通りしてしまってはも  
たないしめて細かく  
きざむが、すりつぶして消化しやすく  
しましょう。

**27 火** しょくパン・さけの  
はくさい・スープ・フレーバード・さゆうにゅう

さけの仲間はたくさんいますが、一般には  
シロザケを指します。北海道や東北沖の  
寒流にすみ、秋から冬  
にかけて産卵のため  
に川をのぼります。このころのさけ  
はあさあじとよ  
ばれます。

**28 水** インディアンライス・ホットフ  
キウイフルーツ・さゆうにゅう・ミルク

わたしはまだそれでしょうか?  
①この名前はニュージーランドにいる鳥  
に由来しています。  
②ビタミンCがいちど同じくらい多い  
です。  
③日本では  
11月頃にたくさんできます。

**29 木** ごはん・マーボー豆腐、  
まうせんそう・だいがく  
のナムル・さゆうにゅう

さつまいもにはガムを防ぐ3つの力があります。  
1.ビタミンCが発がんの恐れのある  
物質を分解する。  
2.ビタミンEが過酸化脂質ができるのを  
抑える。  
3.ヤシ油という食  
物せんが便性を防ぐ

**30 金** ごはん・さんまのはくさいの  
うめぼし・ホイズレ・せきづけ  
むらくもじる・キャラット・さゆうにゅう

にんじんが入ったカップケーキです。  
木の下屋さんに  
やってもらいました。六年生のみなさんへ  
今日は交換  
バイキング給食の  
日です。  
マナーや栄養の  
バランスを考えて  
このしく食べましょう。

その結果、私たちは平気でご飯やおかずを食べ残し、大変なむだをしているばかりか、大量の「生ごみ」を作り出しているのです。その「生ごみ処理」が新しい問題として、今、深刻になってきています。地球上では開発途上国での人口増加や  
単純化、異常気象、石炭資源化が進むなど多くの問題をかかえています。21世紀において、世界的な食料の不足が予測されているのです。日本でも、食料をこのまま  
外国に依存することはできなくなっていくことも考えておく必要があります。私たちは「食べ物を食べて生きる」という考え方から、「食べ物によって生きられている」というような気持ちになって、食べ物を大切にする心を養いましょう。